

かわらばん 妻入り

事務局
新潟県出雲崎町
教育委員会
☎0258-78-2250
FAX 78-4559

1 探そう・磨こう・ふるさとの宝もの

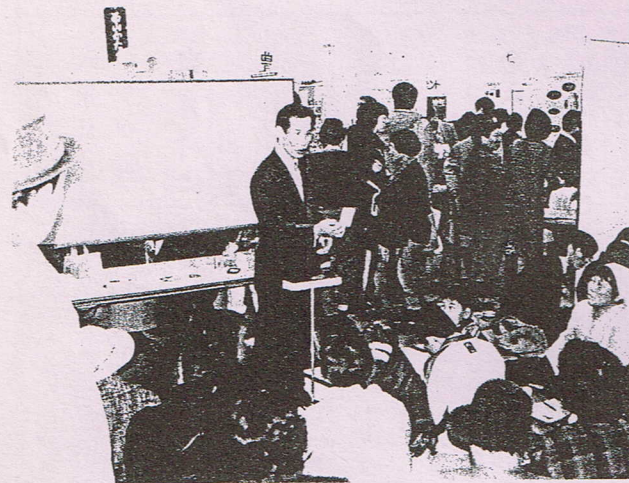
新・新潟価値づくりフォーラム
2001に参加して

三月十日、新潟市ユニゾ
ンプラザにて「新・新潟価
値づくりフォーラム2001」
が開催されました。当日は
近年まれにみる三月のに入
ったので大雪。私たちが議合
がなでこんな場合は参加
しなればならないのかと
いう気持ちのあつた上にこ
の雪で出足さくじかれ
となく気の重い状態での参
加でした。しかし、会場に
入ると県内各地から、県の提
唱する里創プランや一村一
価づくり運動に取り組み
住民が六十一団体、総勢
五〇〇人余の参加があり
その熱気に最初から圧倒さ
れてしまった。

平山県知事も出席され
ご挨拶で、地域の人が自
らの力で地域の価値や宝も
のを活かすふるさとに生
まれ育ってよかった。これ
からも誇りをもちながら住
み続けたいと思えるような
自立した地域づくりを進
めたいと、強い意気込みを
示した。

第一部パネルディスカッ
ションには、串巻大等井上
教授をコーディネーターと
して、パネラーに東京大学
大学院月尾教授、東願城
郡牧村企画調整係の梨本主
任と平山県知事を交えて、新
世紀からの地域づくりを
主題として、時代を通して
見えてくるもの、地方の自
立とはなにかについて活発に
討論されました。

月尾教授は、時代を通し
て見えてくるものの中で、東
北、大坂などの大都会はあ
るが、新しい所。IT革命で地方



と中央の情報格差も少なく
る。地方はもつと自信を
持つてほしいと指摘され
ており、また、農林水産省キヤリ
アから転身し、「雪太郎大
根」で地域おこしに取組む
梨本主任は、地方の自立の
中で行政は、行政の枠を
民の取り組みを見守り、た
いはい行政の枠をきつた
はめるとかえって自由に行
動できない。と経験を踏
まえて発表されました。

午後からは価値づくり等
園祭と銘打ち、地域の特
産品の試食やまちづくりワ
ークショップが開催されま
した。私たちが協議会では
初めての経験で、一体何を

のようにはすれば参加者の皆
さんに理解していただけた
かと考えた末に、造形大等
の皆さんが製作された街並
提言についてのパネル野
尻郎の縮尺模型のほかに街
並全体の拡大地図と街並を
知ってほしい気持で、フオ
トコンテスト入賞作品を数
点を展示し、妻入り活動の
内容を説明いたしました。

参加者からは、妻入りの模
型を見て驚いたり私たちの
活動方法が大変ユニークだ
と感心しておられました。

また、すばらしい街並で
すね、大切にしたい。とこ
の活動が頑張っている。こ
れはと改めて感じました。

私たちが会員は、活動発表
会で、栃尾の町内会主催「表
町の川さな試み」住民と大
学生、行政の連携による協
働のまちづくりの発表に
参加しました。

スライドを使い、栃尾は
雁木が連なる在郷のまちを
紹介され、近年町屋の建替
で徐々に雁木が失われ、
いくつで、住民、新潟大学
生、市との連携により計画
に、雁木をデザインし、実際
の製作など行っています。

住民は地域の自立と活性化の手法を見つづつあると強調されておられ、私たちの活動にも参考になるべき点が見受けられました。参加前の重い気持ちにはすっかりなくなり、県内には元氣印のサークルがこんな活動をしていゝものと感心させられました。私たち協議会は、発足して六年目で他の団体と比べるにまだ日は浅いですが、地域団体の取組や活動方法などを参考にして、今後の活動に大いに役立たせたいものと思っております。井鼻 渡辺 常侃

「ますますのご発展を」

出雲崎小学校校長 西澤 忠夫

妻入りの街並推進協議会の皆様の「妻入りの街並」への並々ならぬご努力に、ほんとうに頭がさがります。先人から引き継がれたすばらしい豊かな自然と歴史を将来に残していきたいというお気持ち、そして、着実に活動の成果が表れてきているというお話をうかがい、心からお喜び申しあげます。教育の方ではよく「不易と流行」ということを申

します。改革し、時代に合った形で変わっていくかなければならぬ分野、物事が変わるのと同じように、時代がどう変化しようとも、決まらずに変わらざるを得ない事がある。なけいばならぬ事がある。という意味合いに受けとております。この事は教育という分野に限らず、この世とで、分野にも当てはまることかというところが、現代は、どちらウエイトがかり、めまぐるしい変化に目がいき勝ちになつています。旧態依然とした物事は勿論、改革し、新しくしていくかなければならせんが、古(旧)いという名のもとに、次々と良い物が無くなつていくのは、ほんとうに残念で、なまりません。そういう意味からも皆様の良い物を将来に残したいというお気持ちを、行動が、とても大切だと思つております。「街並推進協議会の行動」についてというパンフレットを拝見いたしました。皆様の活動が「守る」というだけでなく「創る」という事も、テーマにされていることを知つて、さらに心強いの思いがいたしました。地道な、自立した活動だ、けに大変だと思ひます。

さらなるご活躍のうえに、成果が上がつていくことを心から願つております。

出雲崎について思うこと

出雲崎中学校教頭

高木 淳

私の出身は柏崎の番神である。番神も港町であり、出雲崎の地名は子どもの頃から耳にしていた。先日、生徒たちと出雲崎の方言について話をしていたとき、海岸地区では「皿」のことを「おてし」というなど私の出身地と同じものが多いことが分かった。古くから海を通じての交流があつたことがうかがえる。

しかし、番神地区は漁師の数がどんどん減つていく。港には外の地域の漁船が多くなつてきているようである。出雲崎漁港には頑張つていただきたいと願つている。さて、私の前任地は佐渡郡相川町である。出雲崎町と相川町はいへん類似している点が多い。共に「天領の地」として栄えた地である。しかし、現在は過疎化が進み、残念ながらかつてほどの活気はない。

相川町では、奉行所跡地に建築物の一部を復元したり、以前の面影を残す町並みを保存したりするなど、様々な対策をとつているが、現状は厳しうである。このことは、出雲崎町にも共通している。どの地にも他に誇るべきものがあるはず。すばらしい海と山に恵

まれ、また、豊かな歴史をもつ出雲崎町の更なる発展を願つてやまない。

加藤泰輔さんのこと

去る六月七日、加藤さんは急逝された。大きな衝撃をもつて訃報を聞いた。

加藤さんにはプリンター木枠製作の当初から積極的に関わつて頂いた。

就中、木枠のデザインと試作、俄大工による流れ作業用型枠の考案、精緻な材料計算等を、加藤さんがおこななければ、短期間に多数の木枠作製は覚束なかつたと思う。寡黙でゆつたりとした所作、さり気ない洒落、一服の折りに訥々と話された永い外国航路でのこと、春先に伺つた「ポリプと名水」のこと、丹精された花木の数々、すべてお人柄を偲ぶよすがになつてしまった。

心から感謝申し上げるとともに謹んで、ご冥福をお祈り申しあげます。

羽黒町 佐々木貞治



(十四)

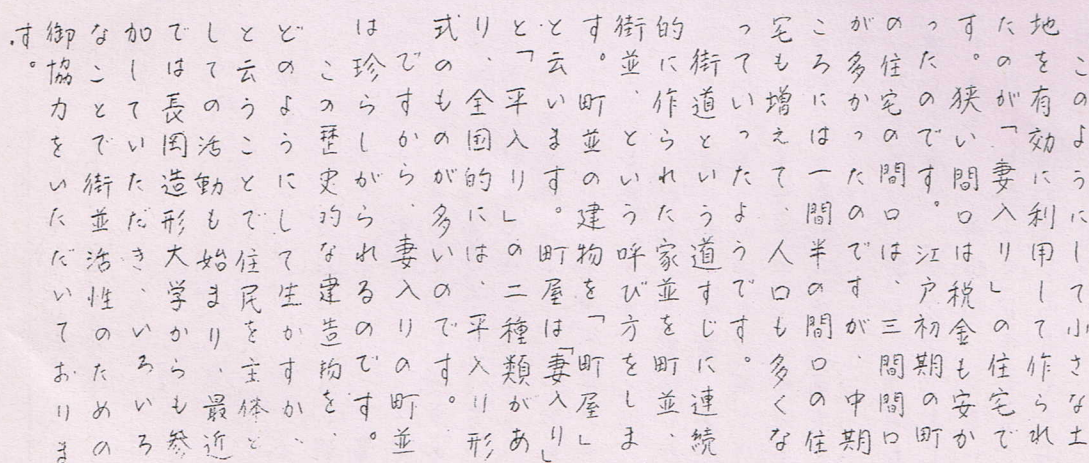
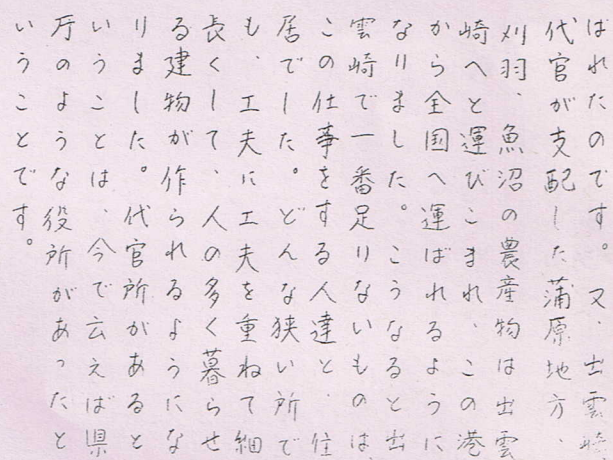
町に住んでいる方から「事
入りの家」を世間の人から
聞かれ、どう説明したら良
いのですか。など質問を受
けました。《今回は、この妻
入りの家と、町並みについ
て少し書いてみます。》
日本の伝統的な住宅の様
式は、大きく分けますと、
邸宅、農家、長屋、町屋
の四つに大別されています。
邸宅とか農家は町並
の中には無く、また長屋
もその部類です。町の通
りに面して、軒を連ねた
市街地の一戸建て住宅を
「町屋」と定義づけてい
ます。この町屋には「平
入り」と「妻入り」の代
表的な建築様式があつて
通りに面し、大棟木が平
行しているものを「平入り」
と呼びます。したがって
大棟木が通りに面して直
角になつてゐるものを「妻
入り」と云います。です
から町屋には、妻入りと
平入りの二種類の住宅が
あり、出雲崎では圧倒的
に妻入りの住宅が多いの
です。この妻入りの町並

これは全国的にみても四
千口ほどの町並に妻入り方
式の住宅が立ち並ぶ景観は
出雲崎にしか無いのです。
どうしてこのような町並
ができたのかは、前にも少
々書きましたが、町の歴史
的な背景を調べてみますと
うなづけます。

出雲崎が天領の町として
出たのは、今から三百
八十五年ほど前の元和二年
のことです。徳川家康が江
戸幕府を開設して、幕府が
財政を維持するための領地
を全国の中から数十ヶ所選
び出し、直轄領として、そ
の地区を「天領」と名付け
ました。

この元和二年、江戸から
高田小次郎という人が初代
代官として出雲崎へやって
まいりました。この代官は
最初に代官所を石井町に作
りました。この時から出雲
崎の町並の歴史が始まりま
した。

幕府は財政を豊かにする
ため、佐渡の金と銀を大増
産して、出雲崎へ運ばせま
した。この金と銀は出雲崎
でキチント荷造りされ、北
国街道を江戸へ江戸へと運



平成十二年度
各グループの活動計画

Aグループ

住吉町 村越 隆夫

本年度の街並景観活動の内容としては、
①ストリートファニチャー（街路添いに設けられたミニ公園、電話ボックス、くずかご、プランターなどを総称したもの）の製作を考えております。具体的には「のれんしや」「屋号表札」などを作って、街並景観をさらに盛り上げることでございましょう。計画中です。

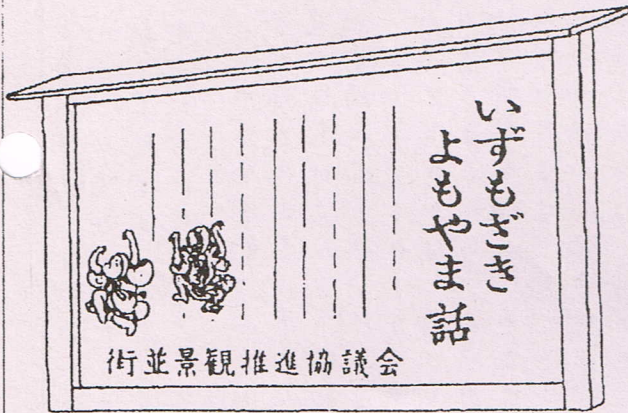
②以前にも空家、空地の調査を行ないましたが、最近、特に増えつつある空地に注目し、とされることのない街並づくりには、どのような工夫が必要と考えてみたいと思っております。
③先進地視察として、昨年は石川県金沢市を訪れ、歴史的街並づくりに対する住民の思いや協調性を強く感じさせられました。
今年度は、県北の山北町と朝日村の街並づくりの取り組みについて研修してまいります。
（九月月上旬）

Bグループ

住吉町 廣橋 知恵子

Bグループでは、七月十三日（金）七時半より海岸公民館に於て、委員七名、担当者一名、計八名で今年度のBグループの活動計画について話し合いました。
十三年度Bグループ活動計画
一、おもしろ看板の設置
九月末か十月初旬に情報交換会（各委員がおもしろい話・地域性のある話を持ち寄って検討する。）
一、関係団体意見交換会
従来通り各団体との意見交換会にするか、又は

見交換会にするか、又は



内容、形式を変えるかは後日検討して十一月又は、二月に開催する予定
一、他のグループの行事には協力、参加する。
※町民各位へ
昔から伝わる話、おもしろい話等がありましたら、廣橋知恵子、依藤昭四郎、宮下登一、又は教育委員会へ、是非とも情報をお寄せ下さい。
ご協力をお願いします。

昔から伝わる話、おもしろい話等がありましたら、廣橋知恵子、依藤昭四郎、宮下登一、又は教育委員会へ、是非とも情報をお寄せ下さい。
ご協力をお願いします。

Cグループ

石井町 納谷 稔

今年度の活動予定は、昨年同様、年三回発行のかわらばんと歴史の道ウォーク、植栽プランター製作と補修です。
かわらばんは、十三号目となり、紙の色は緑色に決まります。八月の発行となっており、かわらばんの内容もいろいろ考えています。すが、町民の皆様の声をよく載せたいと思っております。ので、原稿の依頼があります。歴史の道ウォークは、八

月二十五日（土）に決定しています。大勢の皆様から参加をしていただき、全国的にも有名な「たけなす」を散歩させたい。お持ちしています。

植栽プランターにつきましては、今年度も昨年同様、新規のプランターを製作、植栽し配付したいと思っております。年間を通してきれいな緑が見れる。又季節には花も咲くような花木類をご存知でしたらお知らせ下さい。植栽の参考にしたいと思っております。

また、当初より製作したプランター枠の破損、塗装直しなどの補修も引き続き行っておりますので、ご希望の方は、お気軽に申し出て下さい。
今年度は、新しい仲間も増えてパワーマッパができました。一層頑張っております。ご支援のほどよろしくお願いします。



北国街道

☆すてきな妻入りの街並み！

☆歴史ロマンに出会う！

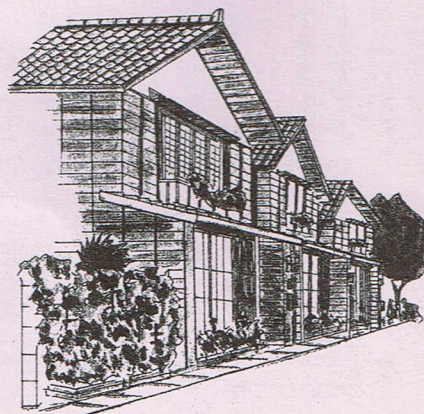
☆自分たちの街を
もう一度見直して！

歴史の道ウォーク 参加者募集

風情のある街並、歴史の話を聞きながら健康的にも今歩くことが一番注目されている中で、あなたも歴史の街並3.6kmを家族で、友達で歩いてみませんか。今回は良寛の研究家として良寛堂の建立に尽力され、出雲崎編年史の著者等、多大な功績を残された佐藤耐雪翁の生家を特別に公開していただきました。この機会に是非ご参加してください。

1. 日 時 13年8月25日(土) 午前8時出発
終点(天領の里) 到着は10時の予定。
2. 集合・出発 海岸公民館 午前7時50分集合
3. コース 妻入りの街並み(北国街道)
海岸公民館 → 佐藤耐雪邸 → 尼瀬
4. 申込み 教育委員会へ8月20日(月)まで
TEL78-2250 FAX78-4559
5. 主催 出雲崎妻入りの街並景観推進協議会
6. その他
 - ・参加は無料。
 - ・終点(天領の里) 到着後ご希望の方は、出発点まで送らせていただきます。(自家用車関連)
 - ・歩きやすい服装で参加してください。
タオルも忘れずにお持ちください。
 - ・総合大学の講座の一環として行ないますので、
学生の方はスタンプ帳をお持ちください。
 - ・終点でジュース等を用意します。

写真は昨年の一コマです。参加者59名と予想以上の参加者でした。途中、円明院(良寛の生家、橘屋の菩提寺)では住職さんからお話をお聞きました。



北国街道の手をつなぐ
会の総会を開催

北国街道の手をつなぐ会(事務局・長野県軽井沢町)の十三年度総会が六月六日に当町、心月輪と会場に開催された。

同会は平成七年、佐渡金山の金の輸送ルートとして、五街道に次ぐ重要街道だった北国街道(出雲崎町「宿」・長野県軽井沢町「追分宿」32宿)の歴史研究家や街並み保存活動の関係者等が参加し北国街道に関する各種の活動を行なっている。

総会には両県の会員四十名が参加。当協議会の鈴木会長が、出雲崎宿の街並み保存活動について、報告されました。

総会終了後は、妻入りの街並みや芭蕉園、佐藤耐雪邸等を見学して交流を深めました。

毎年一回、両県で交互に総会を開き、来年は長野市で開催されることに決定しました。

街並みの案内マップ
配置処と準備中です

街並みを訪れた人達に、見どころ情報を提供するため、街並みの各所に、街並みマップ等の「配置処」を設置する事になり、現在準備中です。

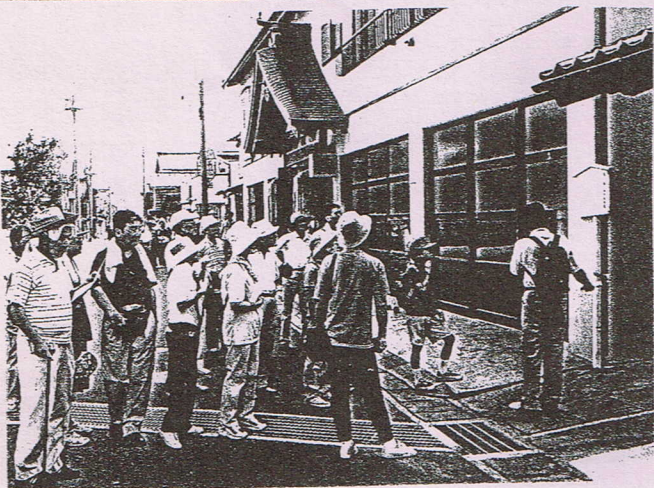
予定では十か所位の場所に、妻入りの街並み散策に役立つようにマップやパンフレットを配置して町を訪れた人達が、《マップ》を片手に《ゆっく》と、歴史ある街並みを楽しんでもらいたいとおもっています。

二十一世紀は心の時代！

21世紀は「心の時代」と言われています。20世紀の「物の時代」から、今後は「心の癒し(いやし)」を求めて、そのような地を全国から多くの人々が訪れるだろうと予想されています。

新潟県観光課では、県内の「散策できる街並み、そぞろ歩きの出来る街」を整理して、全国に積極的に売り込む方針です。

わが出雲崎の「全国一の妻入りの街並み」は、そんな街並みにピッタリです。今後、日本全国から沢山の人が訪れることが期待されます。



☆推進協議会今年の顔ぶれ☆

No	凡例	班別	区分	氏名	性別	郵便番号	住所
1	□	B		宮下 登一	男	4308	尼瀬83 (尼瀬1区)
2	□	B		佐藤 昭四郎	男	4308	尼瀬290 (尼瀬1区)
3		B		松村 伸一	男	4308	尼瀬257 (伊勢町)
4	△	C		小田野 一男	男	4308	尼瀬243 (伊勢町)
5		A		平田 利明	男	4308	尼瀬180 (伊勢町)
6		C		関本 啓三郎	男	4307	住吉町49
7	△	B		関根 一祥	男	4306	石井町510 (1区)
8		A		三輪 浩作	男	4306	石井町496 (1区)
9	○	C		佐々木 貞治	男	4305	羽黒町422 (4区)
10		A		磯辺 敏明	男	4304	鳴滝町375 (1区)
11		A		仙海 智子	女	4304	鳴滝町227 (2区)
12		B		外山 美智子	女	4303	木折町243 (1区)
13	△	A		小林 喜八	男	4303	木折町273 (2区)
14		C		石井 弘	男	4303	木折町284 (2区)
15		B		阿部 チサ子	女	4303	木折町288 (2区)
16	□	C		細木 勝子	女	4302	井鼻44 (3区)
17		C		小林 八重子	女	4302	井鼻342 (3区)
18	◎	B		鈴木 豊吉	男	4308	尼瀬14 (尼瀬1区)
19	□	A		長谷川 隆	男	4303	木折町327 (1区)
20		B		磯野 猛	男	4307	住吉町15
21	□	A		曾根 良子	女	4305	羽黒町649 (2区)
22		A		宮下 孝幸	男	4308	尼瀬300-1 (尼瀬3区)
23		C		伊達 正信	男	4352	大門164-15
24		A		高桑 孝和	男	4305	羽黒町111-1 (1区)
25		A		小黑 仁一郎	男	4301	久田304
26		C		岡田 きみ子	女	4353	川西125-8
27		A		小林 秀輝	男	4306	石井町59 (1区)
28		A		平田 富雄	男	4308	尼瀬172
29		B		中川 正弘	男	4307	住吉町17
30		B		伊藤 達子	女	4316	滝谷307
31		A		池田 則男	男	4344	小竹723
32		A		山崎 正行	男	4332	小木334-1
33	□	C		納谷 稔	男	4306	石井町73 (2区)
34	◇	B		広橋 知恵子	女	4308	尼瀬1280 (伊勢町)
35	◇	C		渡辺 常侃	男	4302	井鼻54 (1区)
36	◇	A		村越 隆夫	男	4307	住吉町524
37	○	A		池田 久雄	男	4308	尼瀬254-1 (伊勢町)
38		B		小林 等	男	4304	鳴滝町208 (1区)
39		B		八子 隆	男	4302	井鼻5 (1区)
40		A		高坂 一弘	男	4305	羽黒町103-1(1区)

凡例 ◎: 会長 ○: 副会長 ◇: グループリーダー

□: サブリーダー △: 監事

協議会の総会開催

造形大より自転車の贈呈

さる六月六日(水)午後七時から、海岸公民館に於いて、平成十三年度協議会の総会が開催されました。

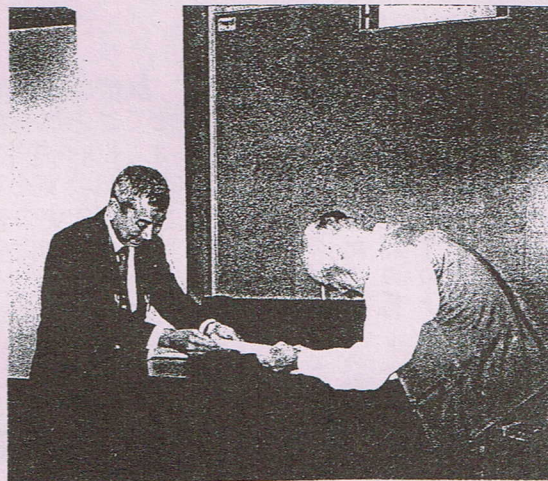
平成十二年度事業報告、決算報告と平成十三年度事業計画、予算案について審議し、承認されました。

十三年度は各事業とも前年度の事業と継続し、特に「のれん」の作製実施を計画しています。

また、十三年度の新会員四十名が別紙のとおり決定致しました。その内、女性会員は九名と前年度の約二倍に増え、今後の活躍が期待されます。

席上、長岡造形大学より電動自転車と含め三台の自転車の贈呈が行なわれました。

自転車は現在、モニターを募集中です。希望の方は中央公民館か海岸公民館に申し出て下さい。



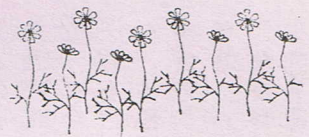
緑花植栽講習会開催

秋に第三回講習会と予定

第二回緑花植栽講習会が、四月十四日(土)午後二時から、海岸公民館で開催されました。

講師の鈴木造園社長 鈴木重志氏は「花作りは、土作りが大切」と落葉などを使った堆肥作りについてのお話があり、最後にプランターでの花の育て方についての実技指導がありました。

第三回の講習会は十月二十日(土)海岸公民館で開催の予定です。ので、多数の参加をお待ちしております。詳細は後日、お知らせします。



あとがき

せん プラ落ち ま軽
ら た、? たご (教育委員会)
知 配れたん補局さ
口 には壊れま事務下
お まては米斗で連
今 夕し無のこ 7
すに 8

街並みプランターの「花を統一する」「年間緑が目に見える」と言う考えで初めての試みとして、新型プランターに「車輪梅」を植えてみ配付しました。

素人が植えたので、根付いてくれないのか大変心配しましたが、新芽が出ているのを見て、ホッとしました。来年は白い花が咲いてくれるものと期待しております。

四月下旬頃から沿道には、黄色い花の「金鶏菊」が満開となり、通る人達の目を惹きつけています。多年草で開花期間も長いので、空き地などに植えてみてはいかがでしょうか。

今年度も何卒よろしくお願いいたします。

街並みについて、ご意見などありましたら事務局までご連絡下さい。

井鼻 渡辺 常侃